

ROOF TOP TENT MAGGIOLINA SAFARI

ルーフテントは雨の音がするので キャンプのような感覚が楽しい!

設営&撤収

テントのセッティングは ワンタッチ感覚

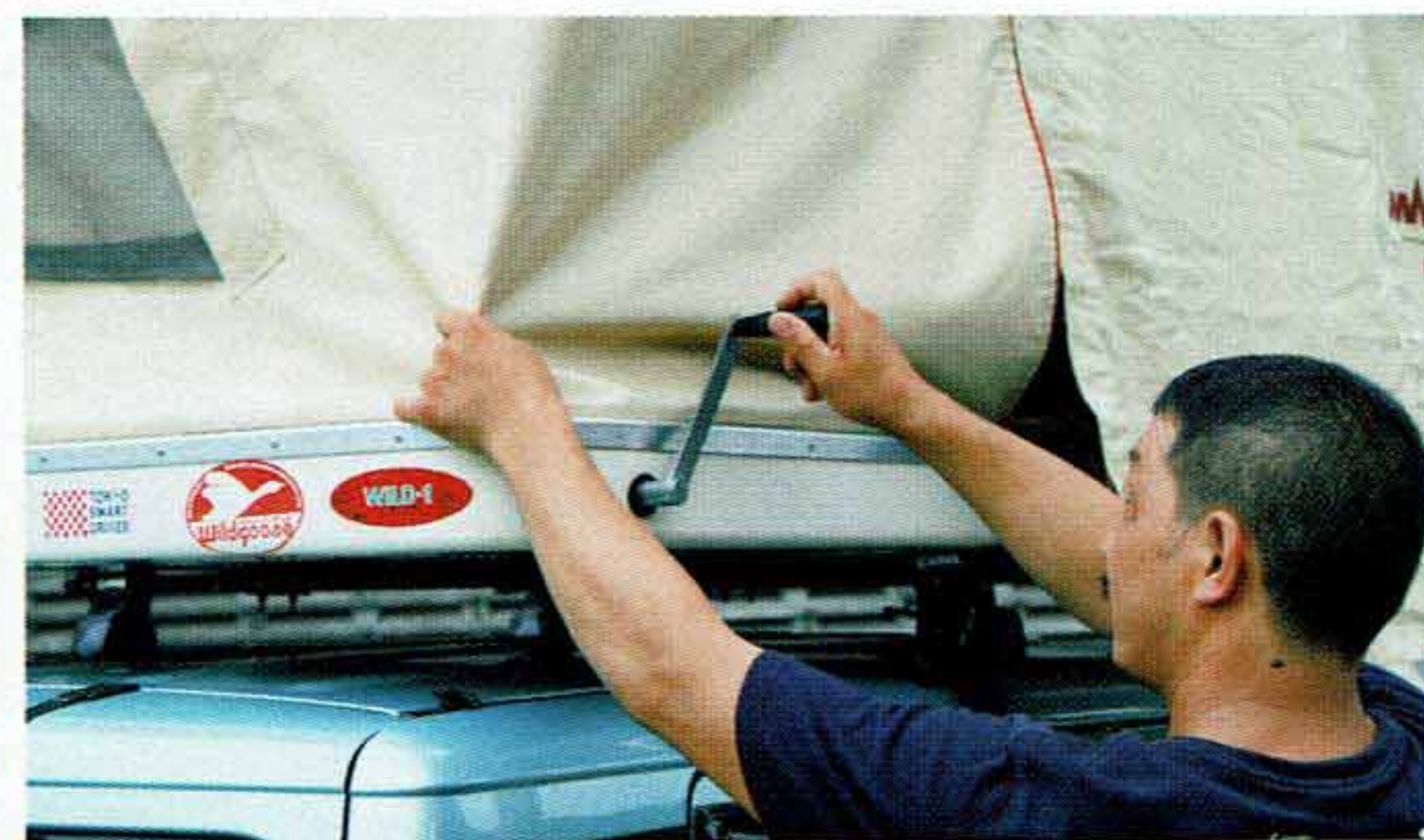
ルーフテントは簡単にセットできるのが魅力だ。基本的にはテント下部のベース部に専用ハンドルを差し込み、ハンドルを回して設営、撤収するだけ。テント内の前後に組み込まれたパンタグラフ構造のフレームが、ハンドル操作により作動しルーフを上下させる構造だ。テントを折りたたんでも本体にはスペースが残るため、シュラフや枕といった寝具はそのままいい。



テントを収納する本体カバーはFRP製。クルマへの装着は汎用ルーフキャリアを使う。前後ルーバーの間隔が70cm以上取れば軽自動車にも装着できる

防虫ネット

ソフトな生地の玄関用ネットでウインドーにぴったりフィット



1 ハンドルで設営&撤収

ハンドルを回すだけでテントのセッティングはOK。ハンドルは着脱式なので、このハンドルを車内に置いておけば駐車時にいたずらされたりする心配もない



佐藤さんがクルマの防虫ネット用に使っているのは、玄関用の汎用アミ戸。生地がソフトで折り目がつかず、またカットしても切断部がほつれにくいので加工しやすいとのこと



リアサイドウインドーにセットした自作の防虫ネット。防虫ネットをセットしたままウインドーの開閉もしっかりできる



取り付けはネットとウインドー枠それぞれに装着したマジックテープでワンタッチ。密閉性もまったく問題ないという



2 テント生地を整えながら

テントを撤収するときはハンドルを回しながら、テントを内側に入れ込むようにルーフを下げていく。こうして説明すると煩雑な感じだけど実際は簡単&スムーズ



装着部のアッパ。マジックテープをウインドー枠に装着するときは、強力な両面テープを使わないと外れやすいとのこと



3 さらにトップを下げる

さらにハンドルを操作してルーフを下げていく。ハンドルの操作は軽いタッチでできるので、非力な女性でも無理なくセッティングすることができる

クーラーBOX

ソフトタイプでも保冷はバッチリ!

折りたためるソフトタイプのクーラーボックスは、食品などが入っていてもある程度は形が自由になるので収納性が良好。佐藤さんおすすめのアイテムだ

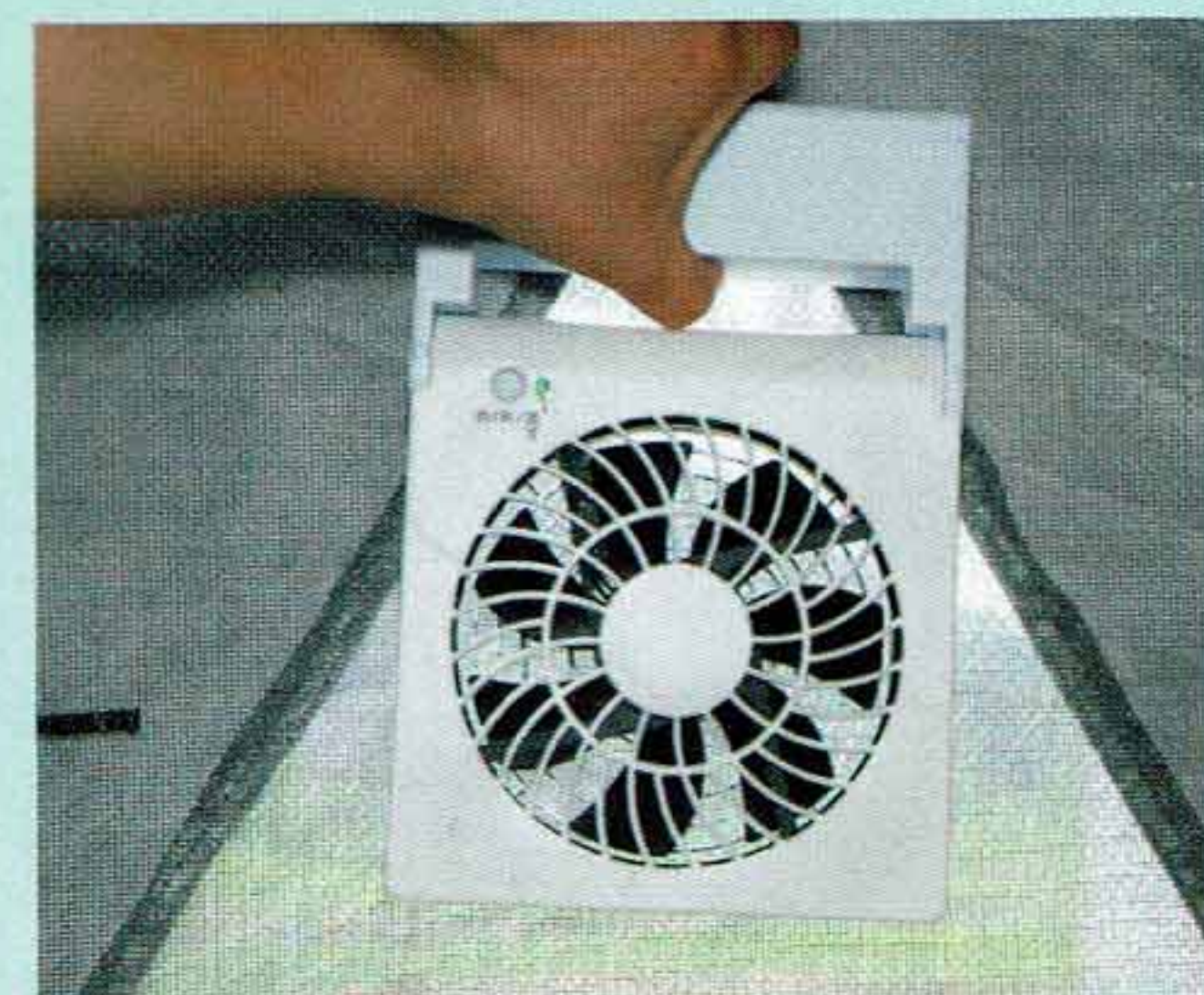
佐藤さんが愛用するのは、10mm厚の保冷材が入っているドタイプと同等レベル。信頼できる製品を選べば十分使えるという好例だ



4 ロック金具を閉め完了

テントのベース部とルーフはロック金具で確実固定。展開よりも撤収のほうがやや手間がかかるが、それでもここまで作業はほんの数分といったところ

扇風機でより涼しく!



テント内の換気扇代わりに使う予定の小型扇風機はホームセンターで購入。単3電池4本用で小型ながら風力はなかなか。もちろん扇風機としても使っている



車中泊派に人気の扇風機がこれ。コイルマン製で製品名は「テントクーリングファン」。シンプルデザイン&磁石付きなのでどこでも設置可能。単1電池1本用